

学校教育目標

深く考える子(知) ・ 心豊かな子(徳) ・ たくましい子(体)

【校訓】

「至誠」まごころを尽くし合い

「協和」みんな仲良く

「修行」たゆまず努力する

学校経営方針

○【目指す学校像】(ミッション) 「学び合い、認め合い、たゆまず努力する、活気あふれる学校」

○【経営の基本】 「学校教育は児童・保護者・地域社会の信頼の上に成立し、その信頼は児童を支援する教育実践からのみ生まれる」

- 1 「挨拶」「返事(返辞)」のできる子供たちにします。
- 2 「論理力」を鍛えます。
- 3 「歌声の響く学校」にします。
- 4 人権教育・道徳教育を全ての教育活動の基盤に据え、「温かい言葉かけ」を推奨します。
- 5 安心・安全で、「学校が楽しい」と言える子供たちにします。
- 6 家庭・地域との連携を深め、「信頼される学校」にします。
- 7 「人間的な魅力」を発揮し、人材育成に努めます。

【目指す教師像】

- ① 一人一人の子供を理解し、**子供とともに学ぶ教師**
- ② 常に実践を振り返り、**指導の手立てを講じる教師**
- ③ 心身ともに健康で、**豊かな人間的魅力を持つ教師**
- ④ **教育への情熱を持ち**、新たな学びを展開できる実践力を持ち、組織で対応する教師
- ⑤ 子供を肯定的に見て、**保護者や地域から信頼される教師**
- ⑥ 報告・連絡・相談・確認を迅速に行い、**組織的に対応する教師**

平成31年度 学校教育の重点・努力点

深く考える子の育成

- ① 鉛筆を正しく持つことができ、よい姿勢で人の話を聞くことができる児童の育成
- ② 「読む」「書く」「聞く」「考える」「伝える」を学び、思考・表現・コミュニケーション能力の向上
- ③ わかる喜びやできる喜びを実感させ、よさを認めて伸ばす指導の徹底
- ④ 家庭の激励と称賛を得て、自主的な家庭学習習慣の確立
- ⑤ 学習を見通し、学び合い、振り返り、課題解決する授業改善の工夫 (主体的・対話的で深い学びの実現6則より)

心豊かな子の育成

- ① 「言葉」「姿勢」「時刻」の指導の徹底
- ② 子供理解と深い信頼関係に基づく指導援助、望ましい人間関係づくりの推進
* 不登校児童数ゼロ * 温かい言葉かけの推奨、いじめ解消率100%
- ③ 温かい学級づくりと全教職員による情報共有と組織的な対応
- ④ 配慮を要する児童の理解と支援の充実・支援籍学習等の交流及び共同学習の実施
- ⑤ 教師と児童の信頼関係づくりと児童相互の人間関係づくりの徹底(「社会性」スキルの向上)

たくましい子の育成

- ① 語彙の習得と分析力・論理力を鍛える授業の実践
- ② 体育活動時の事故ゼロを目指す学習規律の徹底と運動好きな子供を育てる激励と称賛
- ③ 「走力・跳躍力・柔軟性」の埼玉県体力標準値達成と体力の向上
- ④ 食に関する知識の定着と心身ともに快調な望ましい食習慣(快食・快便・快眠)の形成
- ⑤ 虫歯治療率100%達成

校内研修 研究主題

「文章の論理的な読解と作成」

～読解力・思考力・表現力を身につける～

「感動・躍動・協働」・・・「温かい言葉をかけられる人に育てる」